



養父市社協だより

WELFARE
INFORMATION

市民と福祉をむすぶ

かけはし

第177号
3月

■編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）
平成31年3月15日発行 ■電話（079）662-0160 ■FAX（079）662-0161 ■E-Mail :info@yabu-shakyo.jp
■ホームページ <http://www.yabu-shakyo.jp>

身边な雪の災害に備えて 地域でのたすけあいを考える



除雪ボランティア講座を開催

◆瀬戸浦氏は「地域の方々と一緒に積雪の状況や雪で困る人を確認しました。そうしたことでも、住民がお互いを気にかけあい、つながりが強まってきます。普段のつながりが安心・安全なまちづくりにもなります」と話していました



瀬戸浦 加

2月16日、地域交流センター「福祉の杜」で、除雪ボランティア講座が開催され、25人が参加しました。
但馬地方では、身近な災害として雪による被害があり、身近な助け合いによる雪害に備え私たちに何ができるのか、地域で必要な取り組みなどを話し合いました。（＝2月16日、地域交流センター「福祉の杜」）

参加者は、「近隣の方々の見守りや福祉委員、民生委員・児童委員などの気配りも大切だと思い、自分の地区での対策を考える必要があると感じました」「今日の話を参考に集落の点検や注意喚起を行い啓発に努めたいです」など話していました。

当日は、充実体制づくりアドバイザーの瀬戸浦初美氏から「ひろがりある除雪ボランティア支援体制づくり」と題し、香美町の除雪ボランティア活動の始まりから地域ぐるみでの取り組み、除雪作業のポイントなどの話がありました。

2月16日、地域交流センター「福祉の杜」で、除雪ボランティア講座が開催され、25人が参加しました。但馬地方では、身近な災害として雪による被害があり、身近な助け合いによる雪害に備え、必要な心構えや知識、地域での助け合いについて学ぶことを目的に開催されました。本講座は雪害に備え、必要な心構えや知識、地域での助け合いについて学ぶことを目的に開催されました。

養父市内認知症カフェ連絡会

映画を通して
認知症の理解を

映画「ケアーラン」上映会を開催



▲来場者の受付や会場誘導などを行う実行委員のメンバー（=1月26日、養父市立ビバホール）

認知症啓発映画「ケアーラン」上映会が1月26日、養父市立ビバホールであり、昼・夜の部をあわせて401人が

なたでよかつた」と上映会が1月26日、養父市立ビバホールである、「認知症カフェ」が映画会を開催しました。その内容をご紹介します。

来場しました。

これは、市内5カ所で開設される「認知症カフェ」を運営する介護者やボランティア19人が実行委員会を立ち上げ、賛同者（文末に記載）を募り開催しました。

映画では何となく介護福祉士になつた青年が、認知症の女性と出会い介護という仕事に本気で向き合つ姿が描かれています。

映画会を主催した実行委員代表の山崎敬一さんは「看護・介護の常みは『看どるとは』『その人らしくとは』といった、人間としての生き方を学ばせてくれます。若い世代の皆さんにぜひともお勧めしたい映画です」と話しています。

【参加者の声】

- ・「認知症になつたからといっておしまいじゃない」という言葉が印象に残りました。人の尊厳の大切さ、人生に寄り添うこと当たり前と思えるようになります。（50代、男性）
- ・介護の仕事をしています。改めてやりがいのある仕事だと映画を観て思いました。（50代、女性）
- ・私のおばあちゃんは認知症なので主人公の介護福祉士さんみたいにおばあちゃんに優しく接したいです（小学生）

賛同法人・事業所
(社福)かるべの郷福祉会／(社福)あそう／(社福)関寿会／(有)真愛／(医)但馬病院／(社福)但馬福祉園／南但歯科医師会／(医)日光診療所／(医)森医院／(医)アベ内科クリニック／(社福)養父市社会福祉協議会

市内認知症カフェのご案内

●認知症カフェ ここあん

と き：毎月第2木曜日

10時～15時

ところ：地域ふれあいの家
問合せ：養父市社協本部

☎ 079-662-0160

●オレンジカフェ おおや

と き：毎月第2土曜日

13時～15時

ところ：おおやの郷

問合せ：おおやの郷

☎ 079-669-2100

●古民家カフェ たぬき

と き：毎月最終土曜日

11時～14時

ところ：大屋町和田

問合せ：山崎 敬一

☎ 090-1901-7678

●ほのぼのカフェ

と き：毎月第2火曜日

13時～15時

ところ：はちぶせの里

問合せ：はちぶせの里

☎ 079-667-3107

●出会いカフェ

と き：毎月第4水曜日

13時～15時

ところ：八鹿地域

問合せ：養父市社協八鹿支部

☎ 079-667-3248

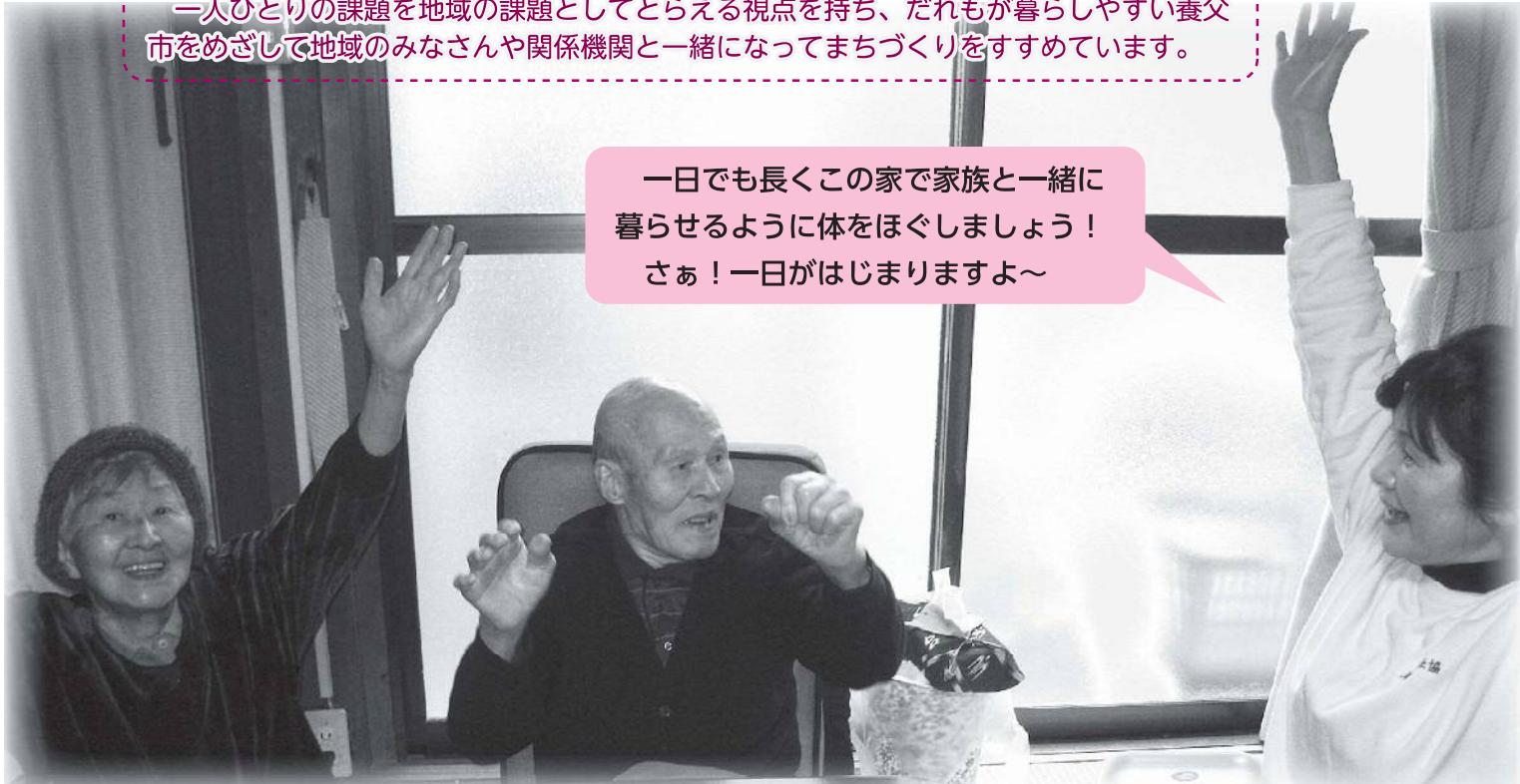
みんなの笑顔が いつまでも続くといいな

訪問介護事業所

養父市社協のホームヘルパーは、自宅等を訪問して利用者がいつまでも住み慣れたところで自分らしく暮らすことや、家族が介護することをサポートしています。

一人ひとりの課題を地域の課題としてとらえる視点を持ち、だれもが暮らしやすい養父市をめざして地域のみなさんや関係機関と一緒にになってまちづくりをすすめています。

一日でも長くこの家で家族と一緒に暮らせるように体をほぐしましょう！
さあ！一日がはじまりますよ～



地域福祉課と連携し、地区福祉委員会などに参加。地域のみなさんと普段から顔の見える関係を築いていきます



「ヘルパーと一緒に安心して外出ができる、外の空気や音、風、香りを感じること、人とのかかわりが増えました。いつも外出を楽しみにしています」
(同行援護※を利用のAさん)
※視覚に障がいを持つ方に資格を有するヘルパーが外出、移動の支援を行う事業



「今日は酢の物にしましょうか」などと声をかけながらその方の生活に合わせた支援をします。一人ひとりの望む生活を叶えられるように、生活意欲の向上をめざして、ともに歩むことがヘルパーの仕事の魅力です



ヘルパーは、車に乗って365日
養父市全域を訪問しています

【問い合わせ先】 養父市社会福祉協議会 訪問介護事業所
養父市八鹿町下網場320番地 福祉の杜2階
電話：079-662-0666



▶演奏や歌のほかに寸劇も加わり、会場には歌声と笑い声が響き渡りました（!!2月14日、樽見会館）

今月の支部だより 大屋支部



2月14日、樽見会館で開催された「樽見区老人会お楽しみ会」に、アール・ド・ヴィーズルの中野はるみさんと内香里美さんがミニコンサートを行い、24人が参加しました。この日は、普段なかなか聞く機会のないオカリナと、ピアノの音色が奏でるハーモニーが優しく会場を包み込み、参加者は心温まる一時を過ぎました。

また、昼食後のカラオケ大会では、高得点が表示されたたびに「おー!!最高点が出たで！」と歓声が沸き起こりました。

老人会会长の羽瀬昭司さんは「老人会の行事は参加率が高く、みなさん楽しみにされています。地域でいつまでも元気に暮らせるように、年齢制限なく、人の顔を見ながら

く機会のないオカリナと、ピアノの音色が奏でるハーモニーが優しく会場を包み込み、参加者は心温まる一時を過ぎました。

香里美さんがミニコンサートを行った。24人が参加しました。この日は、普段なかなか聞く機会のないオカリナと、ピアノの音色が奏でるハーモニーが優しく会場を包み込み、参加者は心温まる一時を過ぎました。

樽見区老人会お楽しみ会

地域でいつまでも元気に!!



▲出てくる番号に一喜一憂しながらbingoゲームを楽しみました

大きな声で話ができる機会を今後も増やしていきたいです」と活動に対する思いを話していました。

参加者の尾崎すみ子さんは「夫婦ともに健康だから参加することができました。ここに来て、みんなの顔を見て笑って楽しく話ができる事が一番。これからも元気に参加し続けたいです」と笑顔でした。

老人会会長の羽瀬昭司さんは「老人会の行事は参加率が高く、みなさん楽しみにされています。地域でいつまでも元気に暮らせるように、年齢制限なく、人の顔を見ながら

グループワークによる意見交換を行いながら、今後5年間で住民の皆さんや企業、法人、関係機関とともに社協が取り組む地域づくりの活動を、計画としてまとめあげました。

2月26日に行われた最終の策定委員会では、計画をすすめていく基本理念であり、スローガンとなる「福祉目標」が採択されたほか、活動内容の最終検討、計画の進行管

養父市の地域福祉の将来像を描く第3次地域福祉推進計画策定委員会が全日程を終了しました。

この委員会では、様々な分野から選出された19名の策定委員が昨年7月から、6回にわたる協議を重ねてきました。

6回にわたる協議を重ねて

第3次地域福祉推進計画策定委員会が終了

理や広報の方法などについて話し合が行われました。

今後、理事会・評議員会での承認を経て、養父市全体へ計画の周知を行う予定です。

策定委員長を務めた安達英一郎さん（横行）は、「各委員の思

いが詰まった計画となつた。地域のみなさんと一緒にしっかりすすめていきたい」と話しました。



▲第6回策定委員会では、計画書(案)の最終チェックが行われました（!!2月26日、地域交流センター「福祉の杜」）

読者の声 毎回パズルでふくしを楽しみにしています。支部だよりの鉄屋米地・口米地区の毎日元気クラスの記事をみて、「気楽に！気長に！気持ちよく！」高齢者の方々も楽しそうですね。（養父地域 男性 85歳）

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談 13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか?

- ◆ 3月 22日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 4月 5日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 4月 12日(金) 社協養父支部
- ◆ 4月 19日(金) 大屋保健センター
- ◆ 4月 26日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 5月 3日(金) 憲法記念日のためお休み
- ◆ 5月 10日(金) 社協養父支部
- ◆ 5月 17日(金) 大屋保健センター

弁護士による無料法律相談 13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 2019年5月15日(水)
- 場 所 地域交流センター「福祉の杜」
- 相 談 時 間 1人30分程度
- 申込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談 8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、日常生活自立支援事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月～金曜日までの常時、本部及び各支部で受け付けています。



もりた らいと
森田 篤斗ちゃん 1歳1ヶ月
(関宮・男の子)

うちげえの
宝

お母さんの利枝さん、 お父さんの政貴さんに聞きました

◆名前はどのようにつけましたか?

この子の未来が明るく輝くようにと「篤」という字をつけました。

◆今、興味をもっていることはなんですか?

最近はよく歩けるようになって散歩をしたり、お兄ちゃんたちとの追いかけっこをしたりして楽しそうです。

◆ご両親から一言メッセージ

3人兄弟末っ子のらいちゃん。お兄ちゃんたちと仲良く元気に大きくなつてね!!

まちのボランティアSun's

～青い空～ (大屋支部)

私たちのまちのボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナーです。

代表 中尾厚子 / 会員数 5人 / 平成27年4月結成

*どのような活動をしていますか?

視覚障がい者の外出支援、活動支援を目的に、年7～8回活動しています。内容は、市の視覚障がい者自らが立ち上げた『ありんこの会』のお手伝いと、障がい者のつどいを計画し開催しています。

*結成のきっかけは?

かつて、「ともに学び、ともに励まし、ともに生きる」をテーマとした視覚障がい者の会『青い鳥』のボランティアとして活動していましたが、5年前に同会が活動を終了したこと、何か自分たちで経験を活かしたお手伝いができないかと考え、27年から活動を開始しました。

*活動での喜びは? 悩みは?

年に数回の顔合わせですが、楽しい時間と外出の喜びを感じていただけた時、みんな嬉しいいっぱいです。

参加者が少ないので、私たちの活動を知っていただき、自ら外出の機会を持ち、色々な情報を得て下さることを願っています。

*今後の抱負は?

今後、市内、各町を越えた交流を通じて情報交換することで安心した暮らしができると思います。微力ですがそのお手伝いができたらと思います。



▲障がい者のつどい(大屋町)では、生活の困りごとを共有し、視覚障がい者用の機器・便利グッズ、給付制度について情報交換を行いました(=1月21日、大屋ふれあいの家)



この広報紙は共同募金配分金が使われています。